

## 地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	<input checked="" type="radio"/>	農・林・水産業			
	地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流			
	地域コミュニティ・集落再生	<input type="radio"/>	環境	<input checked="" type="radio"/>		
	地域交通・情報通信		まちづくり	<input type="radio"/>		
ふりがな	かさはら ひでのり					
氏名	笠原 秀紀					
所属	名称	いなほコンサルティング				
所属	役職	代表				
連絡	住所 (職場)	〒- -				
	連絡先	e-mail	kasa3180[アットマーク]hotmail.co.jp			
		TEL 042-774-4724	FAX 042-774-4725			
連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	大学在学中より、理化学研究所、大手企業開発部門の基礎研究や新技術開発支援に携わる(有料支援業務)。 H3年3月、中央大学理工学部電気電子工学科卒業。同年7月、技術系コンサルタントおよび、プロジェクトコーディネーターとして独立。 H7年1月 災害支援事業開始 H12年4月、経営全般に支援領域を拡大。以後、問題解決、企画創造のグランドデザイナーとして、業種、組織形態、領域を限定せず業務展開、現在に至る。 「平成22年度、中小企業の支援担当者向け省エネ導入ガイドブック」委員(経済産業省関東経済産業局)、「平成23～24年度、中小企業向け経営改善テクニック集」執筆および編纂委員(同省)、「平成24～25年度、中小企業向け経営改善事例集」執筆および編纂委員(同省)、「平成26年度、中小企業者の省エネ経営推進モデル事業」検討委員(同省)、など歴任。					
著作・論文等	地球環境からのメッセージ(同盟出版) ここが知りたい世界のRoHS(日刊工業新聞社、共著) 中小企業の支援担当者向け省エネ導入ガイドブック(経済産業省関東経済産業局) 中小企業向け環境視点による経営改善テクニック集(経済産業省関東経済産業局) 中小企業向け経営改善事例集(経済産業省関東経済産業局) 以上、経産省関連著作物に関して、執筆および編纂委員 他多数					
取組概要	問題解決・企画創造のグランドデザイナーとして、組織、地域の問題解決や人々や地域の夢の実現に取り組んでいます。					



※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>1)コーディネイト・プロデュース 地域住民、行政、企業、外部専門家など関係者の協働体制を構築。対立を超え、各種技術、仕組みを含む協働体制を創造し、問題解決、企画を実現に近づけます。本手法では、「仕組みの中核・デザインをどのように作るか」が最大要點になるので、テーマはあまり問いません。下記の例の他、震災など災害復興、ヘルスケア、食、農、社会貢献の資金調達など様々なテーマでの問題解決を行っております。</p> <p>【環境分野事例】関係者協働体制の構築による環境汚染地域の問題解決。地域のダイオキシン問題解決(ダイオキシン排出量は、住民、行政、事業者の連携により、焼却炉技術だけでは出せない成果が出せる)。「省エネをすると経営がよくなる(省エネ以上の収益効果)」という新メソッドの民間企業群への導入により、地域の企業群が環境に良い活動と経済的発展を両立させる。</p> <p>2)新規事業開発(地域版、全国版) 企業1社の事業開発ではなく、地域モデル化、全国展開により、地域や広域的な活性化、業界および経済活性化の実現支援。</p> <p>【事例】フロン回収技術の開発・技術公開・フロン回収事業の立ち上げ。全国の行政システム(冷蔵後、空調回収)と連動し、行政と協働する地元の小規模事業者の新ビジネスモデル構築。業界は事業用設備等からのフロン回収の新規事業成立。派生事業含み、年間数百億円の市場に成長。</p> <p>3)(地域の)問題解決スキルアップ支援 地域の「問題解決ができる力」を向上させていく。前掲1)コーディネイトおよび、2)のスキル・ノウハウの一部を地域に渡していく。問題解決するのは地域であり、地域住民。前掲1)2)よりもこちらの方が地域活性化力は格段に向上する。前掲1)は当方が引き上げた後に衰退するケースもある。</p> <p>4)(地域の)企画・創造力開発支援 地域の未来や願うビジョンを地域の人々で達成できるように、アイディアを出し、夢の実現、問題解決ができる力を向上させていく支援。主役は地域の人々である。当方のノウハウを地域に移していく支援。前掲3)と同様に、地域の力が向上する。</p> <p>5)災害復興＆予防_BCP/M融合メソッド 阪神大震災以降、現場復興コーディネイト、BCP/M(事業計画マネジメント)支援、および、それらを融合した支援。個別企業や組織のBCP/Mを超えた、地域(連携)BCM構築の支援。</p>
メッセージ	地域活性化の推進は、「地域の人々が中心になる」ということが重要です。ですので、取り組みの基本的考え方は、当方が持っているスキル・ノウハウを地域に移していく。ということを重要に考えて、支援展開して参ります。外部に頼りきり、問題解決や夢の実現を任せのではなく、地域の人と組織が、自らその力を身につけて行くことで、当初は予想できなかった地域の力と自信を手に入れられるようにご支援させていただきたいと願っております。
関連ホームページ	-

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

登録期間 令和7年10月1日～令和8年9月30日

活動エリア	全国
-------	----

- ※ 公開できる情報のみ掲載しています。
- ※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。
- ※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。